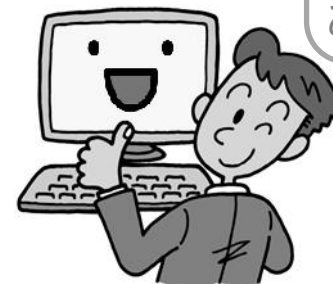


# 第二章



## 『田んぼの目』の“準備”



必要な設備は、  
インターネット接続  
可能な環境が  
あればOK！

## 2-1.

# “階層”を考える



『田んぼの目』では、このような“小グループ毎のML”を「受け皿」と考え、一斉配信の際は、この受け皿に対しメール1本送信、複数配信される仕組みです。その為の送信先メールアドレスには、下記の2種類用意しております。

### 《作成例》

①

プレジデントアドレス

tanbo@school.isseimail.net

← 全てに配信用！

②

ミドルアドレス

tanbo-1@school.isseimail.net

配下のグループのみ！

tanbo-2@school.isseimail.net

配下のグループのみ！

tanbo-p@school.isseimail.net

配下のグループのみ！

—小グループML群—

tanbo-1-1@school.isseimail.net

登録者

tanbo-1-2@school.isseimail.net

登録者

tanbo-1-3@school.isseimail.net

登録者

tanbo-2-1@school.isseimail.net

登録者

tanbo-2-2@school.isseimail.net

登録者

tanbo-2-3@school.isseimail.net

登録者

tanbo-ps@school.isseimail.net

登録者

tanbo-pr@school.isseimail.net

登録者

自由に作成、設定可能！

※ユーザーは、この任意のメールアドレスを作成するだけです！

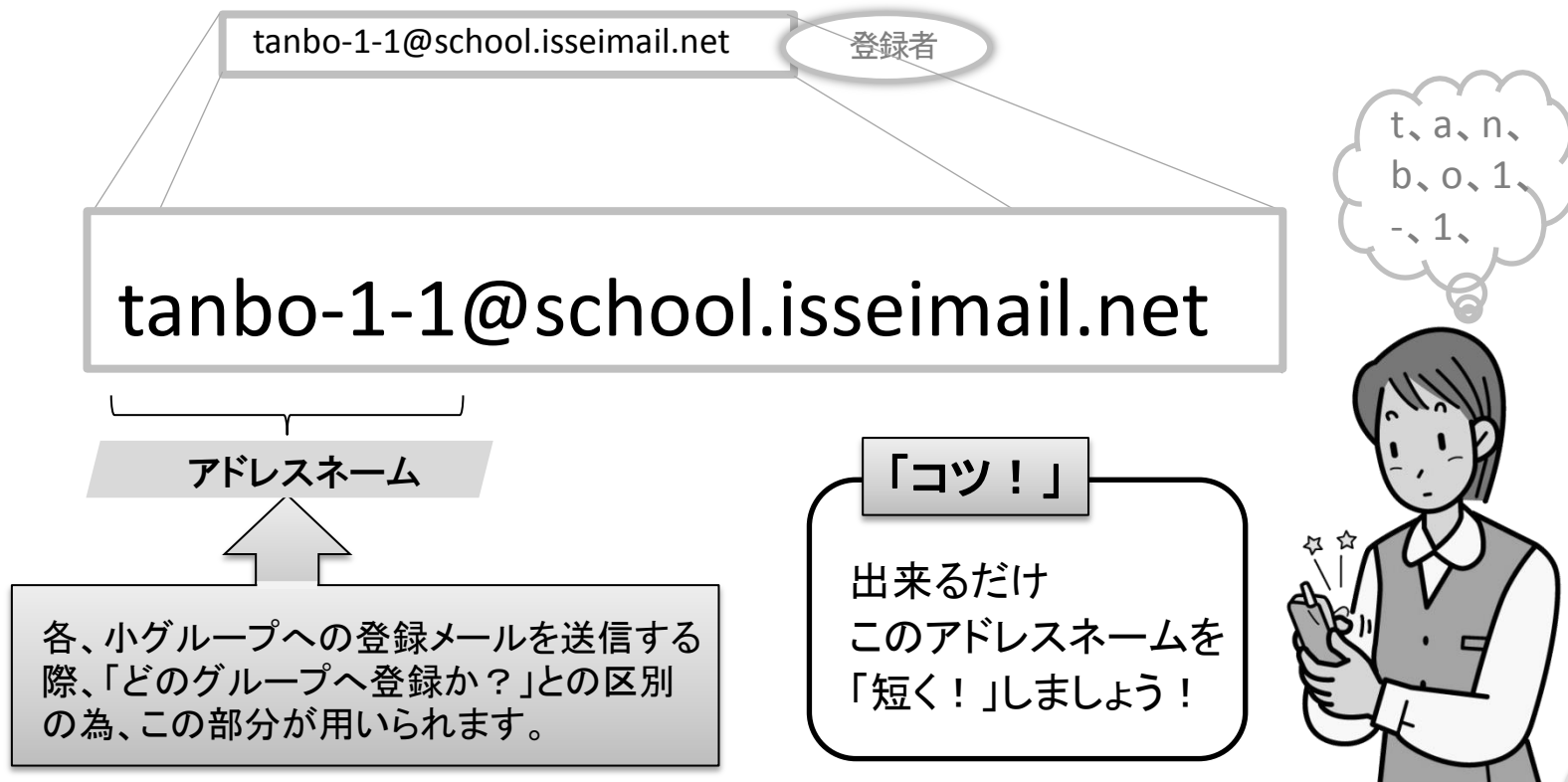
## 2-2.

# アドレスネーム生成ヒント



ユーザーは、このメールアドレスを作成していただくだけで、『田んぼの目』の仕組みが出来上がります。この「メールアドレスを作成」する際、後の運用をスムーズに運ぶためのちょっとした「コツ！」がございます。（必須ではありません。）

【例示】8ページの“小グループ毎のML”の1つを例にご説明致します。



各、小グループへの登録メールを送信する際、「どのグループへ登録か？」との区別の為、この部分が用いられます。

**「コツ！」**  
出来るだけ  
このアドレスネームを  
「短く！」しましょう!